



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月14日

上場会社名 瀧上工業株式会社

上場取引所 東 名

コード番号 5918 URL <http://www.takigami.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 瀧上晶義

問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼常務執行役員 管理本部長 (氏名) 山本敏哉

TEL 0569-89-2101

四半期報告書提出予定日 平成25年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	6,938	13.8	△121	—	69	—	47	—
24年3月期第3四半期	6,095	△30.9	△388	—	△216	—	△210	—

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 201百万円 (—%) 24年3月期第3四半期 △740百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	1.96	—
24年3月期第3四半期	△8.62	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭	円 銭	
25年3月期第3四半期	28,483	—	24,131	—	83.8	—	976.82	
24年3月期	29,495	—	24,082	—	80.8	—	974.76	

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 23,869百万円 24年3月期 23,823百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	—	—	6.00	6.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	6.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,500	26.3	△50	—	130	—	110	—	4.50

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料P. 2「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(3)「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期3Q	26,976,000 株	24年3月期	26,976,000 株
25年3月期3Q	2,539,589 株	24年3月期	2,535,601 株
25年3月期3Q	24,438,519 株	24年3月期3Q	24,441,324 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)1ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	1
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	1
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	1
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	1
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) セグメント情報等	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
4. 補足情報	9
販売実績、受注高及び受注残高（連結）	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、長引くデフレを背景に、生産や輸出の減少に加え、企業収益や設備投資も弱含みな状況にあるなど、依然として景気の先行きは不透明な中で推移しました。

鋼構造物製造事業におきましては、昨年末の政権交代を起点として、公共事業に対する見方が大きく変化しつつあります。政府は景気対策と社会インフラの保全対策を積極的に推し進めるなど、将来の市場動向に幾分か期待感が持たれますが、現在までの橋梁関連の発注量は依然として低調であり、また、復興関連事業の発注の遅れなども影響したため、厳しい受注環境にありました。このような中で、当第3四半期連結累計期間の総受注高は37億8千万円(前年同期比14億9千万円減・28.3%減)となりました。

損益につきましては、工事進行基準適用工事の堅調な進捗により完成工事高の増加は見られましたが、工事損失引当金の計上などが影響したことにより、完成工事高63億4千万円(前年同期比8億4千万円増・15.4%増)、営業損失2億1千万円(前年同期は4億6千万円の営業損失)となりました。

不動産賃貸事業につきましては、賃貸不動産の需要低迷の中で、旧名古屋本社跡地の活用案件等が増加し、また、減価償却費が減少したことなどから、売上高3億6千万円(前年同期比7百万円増・2.2%増)、営業利益2億4千万円(前年同期比1千万円増・8.3%増)となりました。

上記の要因により、当第3四半期連結累計期間における連結損益は、その他を含めまして、完成工事高69億3千万円(前年同期比8億4千万円増・13.8%増)、営業損失1億2千万円(前年同期は3億8千万円の営業損失)、経常利益6千万円(前年同期は2億1千万円の経常損失)、四半期純利益4千万円(前年同期は2億1千万円の四半期純損失)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の財政状態につきましては、総資産は、284億8千万円(前連結会計年度末比10億1千万円減・3.4%減)となりました。

流動資産は、完成工事未収入金や現金預金の減少により138億3千万円(前連結会計年度末比4億6千万円減・3.2%減)、固定資産は、長期預金の流動資産への振替等により、146億5千万円(前連結会計年度末比5億5千万円減・3.6%減)となりました。

負債は43億5千万円(前連結会計年度末比10億6千万円減・19.6%減)となりました。流動負債は、新規橋梁工事の受注減少による未成工事受入金の減少などから、22億円(前連結会計年度末比11億2千万円減・33.8%減)、固定負債は、金融商品の時価評価に伴う繰延税金負債の増加により21億4千万円(前連結会計年度末比6千万円増・3.2%増)となりました。

純資産は、その他有価証券評価差額金の増加により241億3千万円(前連結会計年度末比4千万円増・0.2%増)となりました。この結果、自己資本比率は83.8%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、平成24年5月15日の「平成24年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計方針の変更
(減価償却方法の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、この変更による影響額は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	7,713	7,040
受取手形・完成工事未収入金等	5,503	5,111
有価証券	699	700
商品及び製品	51	36
未成工事支出金	104	749
材料貯蔵品	53	50
その他	165	142
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	14,291	13,831
固定資産		
有形固定資産	4,771	4,595
無形固定資産		
ソフトウェア	25	18
その他	9	6
無形固定資産合計	35	25
投資その他の資産		
投資有価証券	9,387	9,501
長期預金	800	300
その他	208	228
投資その他の資産合計	10,396	10,030
固定資産合計	15,203	14,651
資産合計	29,495	28,483
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	1,494	1,464
未成工事受入金	1,165	180
未払法人税等	11	18
工事損失引当金	293	276
引当金	79	43
その他	292	222
流動負債合計	3,335	2,207
固定負債		
退職給付引当金	592	615
引当金	148	115
繰延税金負債	1,186	1,265
その他	148	148
固定負債合計	2,076	2,144
負債合計	5,412	4,351

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,361	1,361
資本剰余金	389	389
利益剰余金	21,377	21,275
自己株式	△1,426	△1,427
株主資本合計	21,701	21,599
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,122	2,270
その他の包括利益累計額合計	2,122	2,270
少数株主持分	259	261
純資産合計	24,082	24,131
負債純資産合計	29,495	28,483

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
完成工事高	6,095	6,938
完成工事原価	5,864	6,380
完成工事総利益	231	557
販売費及び一般管理費	619	679
営業損失(△)	△388	△121
営業外収益		
受取利息	26	21
受取配当金	149	137
賃貸収入	11	11
持分法による投資利益	—	8
その他	14	19
営業外収益合計	201	199
営業外費用		
為替差損	0	0
自己株式の取得に関する付随費用	3	3
賃貸費用	2	2
持分法による投資損失	10	—
投資有価証券売却損	—	1
投資有価証券評価損	12	—
営業外費用合計	30	7
経常利益又は経常損失(△)	△216	69
特別利益		
固定資産売却益	—	0
清算配当金	24	—
特別利益合計	24	0
特別損失		
固定資産売却損	—	0
固定資産除却損	0	4
減損損失	4	—
投資有価証券評価損	9	—
特別損失合計	14	5
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△206	64
法人税、住民税及び事業税	11	14
法人税等調整額	△8	△2
法人税等合計	2	12
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△208	52
少数株主利益	1	4
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△210	47

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△208	52
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△531	148
持分法適用会社に対する持分相当額	△0	0
その他の包括利益合計	△531	148
四半期包括利益	△740	201
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△742	196
少数株主に係る四半期包括利益	2	4

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第3四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日）
該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注) 3
	鋼構造物 製造事業	不動産 賃貸事業	計				
売上高							
(1) 外部顧客への 売上高	5,503	355	5,858	236	6,095	—	6,095
(2) セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	—	166	166	△166	—
計	5,503	355	5,858	403	6,262	△166	6,095
セグメント利益又は損失(△)	△460	226	△234	9	△225	△162	△388

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、鋳螺釘類製造事業を含んでおります。

2 調整額の「セグメント間の内部売上高又は振替高」には、セグメント間取引の消去額△166百万円及び「セグメント利益又は損失(△)」には、親会社本社の総務部門等管理部門に係る全社費用△162百万円等を含んでおります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注) 3
	鋼構造物 製造事業	不動産 賃貸事業	計				
売上高							
(1) 外部顧客への 売上高	6,348	363	6,711	226	6,938	—	6,938
(2) セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	—	126	126	△126	—
計	6,348	363	6,711	352	7,064	△126	6,938
セグメント利益又は損失(△)	△217	244	27	13	40	△162	△121

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、鋳螺釘類製造事業を含んでおります。

2 調整額の「セグメント間の内部売上高又は振替高」には、セグメント間取引の消去額△126百万円及び「セグメント利益又は損失(△)」には、親会社本社の総務部門等管理部門に係る全社費用△161百万円等を含んでおります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

減価償却方法の変更に記載のとおり、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更したため、報告セグメントの減価償却の方法を改正後の法人税法に基づく方法に変更しております。

なお、この変更による影響額は軽微であります。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第3四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日）

該当事項はありません。

4. 補足情報

販売実績、受注高及び受注残高 (連結)

(1) 販売実績

区 分	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)		前連結会計年度 (自平成23年4月1日 至平成24年3月31日)	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)
橋 梁	4,846	79.5	5,907	85.1	6,621	79.7
鉄 骨	657	10.8	440	6.4	923	11.1
小 計	5,503	90.3	6,348	91.5	7,545	90.8
不 動 産	355	5.8	363	5.2	468	5.6
そ の 他	236	3.9	226	3.3	299	3.6
合 計	6,095	100.0	6,938	100.0	8,314	100.0

(2) 受注高

区 分	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)		前連結会計年度 (自平成23年4月1日 至平成24年3月31日)	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)
橋 梁	4,762	86.4	2,604	65.0	8,208	87.1
鉄 骨	510	9.3	1,176	29.4	910	9.7
小 計	5,272	95.7	3,780	94.4	9,119	96.8
そ の 他	236	4.3	226	5.6	299	3.2
合 計	5,509	100.0	4,007	100.0	9,419	100.0

(3) 受注残高

区 分	前第3四半期連結会計期間末 (平成23年12月31日)		当第3四半期連結会計期間末 (平成24年12月31日)		前連結会計年度末 (平成24年3月31日)	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)
橋 梁	8,522	96.0	6,890	84.9	10,193	95.4
鉄 骨	353	4.0	1,222	15.1	487	4.6
合 計	8,876	100.0	8,113	100.0	10,681	100.0